

おぼえよう 熟字訓

熟語の中で特別な読み方をするものを熟字訓といいます。ふだん、なにげなく使っている漢字にも熟字訓があります。

明日(あす) 海女(あま) 意気地(いくじ) 田舎(いなか)

意図(いと) 有無(うむ) 海原(うなばら) 笑顔(えがお)

回向(えこう) 会得(えとく) 大人(おとな) 仮名(かな)

河原(かわら) 川原(かわら) 絵画(かいが) 元金(がんきん)

生糸(きいと) 昨日(きのう) 今日(きょう) 禁物(きんもつ)

公家(くげ) 果物(くだもの) 功德(くどく) 外科(げか)

今朝(けさ) 景色(けしき) 口実(こうじつ) 小雨(こさめ)

心地(こころ) 今年(ことし) 細工(さいく) 作法(さほう)

五月雨(さみだれ) 清水(しみず) 竹刀(しない) 素人(しろうと)

師走(しわす) 上手(じょうず) 時雨(しぐれ) 出納(すいとう)

世間(せけん) 相殺(そうさい) 雑木(ぞうき) 七夕(たなばた)

断食(だんじき)

一日(ついたち)

梅雨(つゆ)

天然(てんねん)

時計(とけい)

友達(ともだち)

納得(なっとく)

音色(ねいろ)

博士(はかせ)

一人(ひとり)

日和(ひより)

下手(へた)

部屋(へや)

風情(ふぜい)

迷子(まいご)

眼鏡(めがね)

土産(みやげ)

息子(むすこ)

紅葉(もみじ)

木綿(もめん)

八百屋(やおや)

湯気(ゆげ)

浴衣(ゆかた)

行方(ゆくえ)